

研究者と話そう

■時間：14:30～15:30(予定)

■参加費：無料(ただし、観覧料が必要です)

国立民族学博物館(みんぱく)の研究者が来館された皆様の前に登場します!「研究について」「調査している地域(国)の最新情報」「展示資料について」などなど、話題や内容は千差万別!どんどん質問もお寄せください。展示場でお待ちしております。



高速道路建設に伴い変貌していく
オラン・アスリの村

実施日・話者・話題・場所

※都合により、予定を変更することがあります。

5月4日(日)

信田 敏宏 (研究戦略センター准教授)

マレーシア 開発と先住民

於:展示場内休憩所

5月18日(日)

横山 廣子 (民族社会研究部准教授)

雲南で出会った手仕事

於:特別展「深奥の中国—少数民族の暮らしと工芸」

5月24日(土)

塚田 誠之 (先端人類科学研究部教授)

高床式住居の暮らし(仮題)

於:特別展「深奥の中国—少数民族の暮らしと工芸」

編集後記

先月号に引き続き、今月も「開館30周年記念事業」関連のインタビューを特集した。事業の運営に携わった館員2人へのインタビューから、さまざまな記念行事の舞台裏や、これから先の民博に寄せる館員の思いを読み取っていただければ幸いである。わたしにとって「ウィークエンド・サロン」でたくさんの熱心な質問をいただき来場者の皆さんと交流する機会がもてたことは、新鮮で心躍る経験だった。同時に、めまぐるしく変わりつつある調査地の文化や社会のありさまをわかりやすく伝えることの難しさも実感した。幸い「ウィークエンド・サロン」はご好評をいただき継続されることになった。民博と社会をつなぐ新しいパイプが、記念行事で終わることなく、工夫を加えながら成長するよう願わずにはいられない。『月刊みんぱく』もそういうパイプの大切な1本だ。このパイプがより太くまた魅力的なものになるよう新米編集委員として知恵をしまし、汗をかきながら頑張りたい。(三尾 稔)



次号予告/みんぱくインタビュー
民族学の枠を超えて

2008年5月号 第32巻第5号通巻第368号
2008年5月5日発行

編集・発行 人間文化研究機構 国立民族学博物館
〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10-1
電話06-6876-2151

発行人 西尾哲夫

編集委員 久保正敏(編集長) 佐々木史郎
庄司博史 中牧弘允 三尾 稔
山中由里子

協力 財団法人 千里文化財団

制作 株式会社博報堂

製版・印刷 アサヒ精版印刷株式会社

●本誌についてのお問い合わせは国立民族学博物館企画連携係へ
●本誌掲載記事の無断転載を禁じます



交通案内

- 大阪・千里万博記念公園内
- 大阪モノレールで「公園東口駅」・「万博記念公園駅」下車徒歩約15分。
- 阪急茨木市駅・JR茨木駅・北大阪急行千里中央駅からバスで「日本庭園前」下車徒歩約15分(茨木方面から1時間1本程度、日本庭園前駐車場乗り入れのバスがあります。詳しくは阪急バスにお問い合わせください)。
- 自家用車の場合は、万博記念公園「日本庭園前駐車場」(有料)から徒歩約5分。
- タクシーは、万博記念公園「日本庭園前駐車場」まで乗り入れてきます。